

報道関係者各位

## 地元の特産品『香良洲梨』に親しむ 香良洲小学校児童が梨の「授粉作業」を体験

4月15日(火)、JAみえなか(組合長:山本清巳)は、管内にある津市立香良洲小学校の3年生が、同JA香良洲梨部会(舞野賢司会長)が提供する体験農園で特産「香良洲梨」の授粉作業体験をします。

この体験は、香良洲梨の産地維持・拡大を目指している『香良洲梨かがやきプロジェクト』の一環で、当日は児童たちが、同部会員に教わりながらピンク色に着色された梨の花粉を「梵天(ぼんてん)」という道具を使用して授粉していきます。

同校では3年生を対象に、摘果、袋掛け、収穫、枝の剪定体験で年間を通じて特産品の理解を深める学習をしており、今年で21年目を迎えます。

### 授粉作業日(下記日程に変更となりました)

日 時: 令和7年4月16日(水)  
10時45分 ~ (1時間程度)

集合場所: 体験農園(津市香良洲町馬場区)

※取材に来ていただく際は事前にご連絡ください。



昨年の授粉作業の様子 ↑

### 香良洲梨かがやきプロジェクト

- ・同プロジェクトは、農家の高齢化とともに産地の維持が難しくなってきたことから、香良洲の梨を守ろう!!と有志らで2005年に発足。
- ・100年以上の歴史を持つ「香良洲梨」は周囲を川と海に囲まれた土地で栽培されているため、甘みが強いのが特徴。
- ・産地の活性化や生産者との交流を目的に同校で体験学習を取り入れています。
- ・体験農園は引退した梨農家の休園を活用しています。
- ・香良洲梨部会は現在17人、約7.0haの面積で「幸水梨」「豊水梨」を中心に栽培しています。



授粉作業後の梨の花 ↑

【お問い合わせ】※写真提供も致しますのでご相談ください。

JAみえなか 企画部 企画広報課 (広報担当:西川)

TEL:0598-28-8822(事務所)、FAX:0598-28-8034

Webサイト: <https://www.ja-mienaka.or.jp/>

E-mail: kikaku3@mienaka.jamie.or.jp